

こんにちは、歯科衛生士の岡本です。

早いもので一年も半分が過ぎ、梅雨が終わるといよいよ今年も暑い夏がやってきます。夏バテせず乗り切りたいですね！

今月の通信は、皆さまから最近よく質問を受けることの多い『舌がん』についてお話しします。



## 「舌がん」について

「舌がん」は、お口の中にできる腫瘍（口腔がん）の約60%を占めます。

「舌がん」患者の男女比は約2：1と男性に多く、50歳代後半に多く発症しますが、20～30歳代の若年者にも時々みられます。



「舌がん」の原因は明らかではありませんが、飲酒や喫煙などによる刺激や、欠けた歯を放っておいたために長期間にわたってそこが舌に擦れることによる刺激などが原因で引き起こされるのではないかと考えられています。



舌だけでなくお口の中は自分で鏡を用いて見ることができるので、「口腔がん」は早期に発見できることが多いのですが、できものを口内炎だと思い込んで治らないまま放っておくと進行してしまうこともあります。2週間経ってもいっこうに治らないできものには要注意です。

## 口腔がんのセルフチェックリスト

明るい光の下で鏡を使って「唇の裏側」「歯ぐき」「頬の粘膜」「舌の両脇」「舌と歯ぐきの間」「下あごから首にかけて」をよく見て、触ってみてください。

- ・白い斑点や赤い斑点はありませんか？
- ・治りにくい口内炎や、出血しやすい傷はありませんか？
- ・盛り上がったできものや硬くなったところはありませんか？
- ・顎の下と首の脇に腫れはありませんか？
- ・食べたり飲みこんだりがスムーズにできますか？

「日本口腔外科学会」HPより

気になる項目のある方はご相談ください。  
必要があれば口腔外科での精密検査をおすすめします。



## 7月の予定

- ☆ 院内研修のため **19日（金）の午前** は **休診** といたします。
- ☆ 矯正診療日は **25日（木）の午後** です。

